

真生会館講座 文学の散歩道 真生会館ゆかりの読書会

費用：各回 1,000 円、学生は無料

遠藤周作は、真生会館の前身である寮で生活し、当時の寮監であった吉満義彦に様々な影響を受けて作家となりました。真生会館に深いゆかりを持つ、二人の作品を読む読書会を開催します。



遠藤周作を読む会

土曜日 13:30～15:30

金 承哲(南山宗教文化研究所 所長)

【『沈黙』への道、『沈黙』からの道-遠藤文学を読み解く】をキリスト新聞に連載した、金 承哲さんが講師です。今期以降も続けていく予定です。

1. 遠藤周作の多様なジャンルの作品を読む。
2. 絶版されていない作品を優先的に選定する。
3. 必要な情報を提供しながら、参加者間で自由な話し合いが出来るようにする。

① 9月9日 『悲しみの歌』 ② 11月25日 『ユーモア小説集』
2018年予定 『満潮の時刻』 『沈黙』 『真昼の悪魔』 『私が・棄てた・女』

吉満義彦の読書会

木曜日 19:00～20:30

阿部仲麻呂 (上智大学大学院・日本カトリック神学院兼任講師)

日程：9月28日 10月26日 11月30日

吉満義彦(1904-45)は、戦前の昭和期に活躍した代表的なキリスト教哲学者です。岩下神父の友人であり、真生会館の前身である聖フマリッポ寮の第二代責任者となりました。吉満義彦をともに読み、哲学や文学にキリスト教思想から取り組んだ現代的意義とその成果を読み取ってみませんか。



お申込み・お問合せ 一般財団法人真生会館

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4 Tel:(03)-3351-7121 Fax:(03)-3358-9700
E-mail: gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp URL: http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp

○ 真生会館講座 文学の散歩道「真生会館ゆかりの読書会」申し込み事項

遠藤周作を読む会: 全回 (希望日に○) 9月9日、11月25日

吉満義彦の読書会: 全回 (希望日に○) 9月28日、10月26日、11月30日

お名前: _____

ご住所: 〒 _____

緊急連絡先: TEL _____ E-MAIL _____